

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の防災ウェブサイト・アプリ 「cmap(シーマップ)」とポケットサインとの連携開始

県と包括連携協定を締結しているあいおいニッセイ同和損害保険株式会社の防災ウェブサイト・アプリ「cmap」が、このたび、みやぎ県民公式アプリ「ポケットサイン」のホーム画面からのリンクによりアクセスできるようになりました。

これまで、ポケットサインのホーム画面からのリンクは、県や県内市町村のアプリ等のみだったため、民間事業者では初の取組となります。また、都道府県公式アプリと「cmap」の連携も全国初となります。

今後も、防災や地域経済活性化等、県の施策と合致する民間事業者のアプリやウェブサイトとのリンクを増やしていき、ポケットサインを通じて、自治体だけでなく様々な主体から有益な情報やサービスを提供してまいります。

1 「cmap」とは？

台風・豪雨・地震による被災建物数を、市区町村単位でリアルタイムに予測するウェブサイト・アプリです。予測に加えて、気象・災害に関する SNS 投稿情報を地域別・事象別に集約表示するため、危険な地域の状況を投稿動画や写真で確認いただけます。

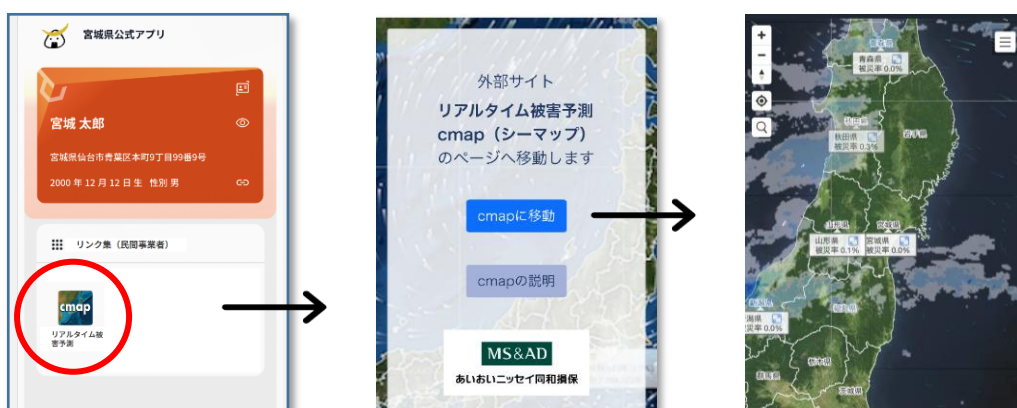


2 利用方法

- ① ポケットサインホーム画面の「リンク集（民間事業者）」にある cmap のアイコンをタップ
- ② 案内ページに遷移後、「cmap に移動」をタップ
- ③ cmap にアクセス、リアルタイムに更新されるリスク情報を参照

※ポケットサインから cmap へは、外部リンクとして遷移する仕組みであり、両アプリ間で ID 連携や個人情報の共有はありません。

<画面イメージ>



3 県公式ミニアプリ「みやぎ防災」との両立

県でも、令和6年11月からポケットサイン上で「みやぎ防災」を運用しており、両者は以下のとおり相互に機能を補完する関係にあることから、今回の連携により、県民の防災力のさらなる向上が期待されます。

cmap：

- ・気象の予測ではなく、各地で発生する被害の規模や程度を予測
- ・河川増水の動画や写真など、被災前から危険な兆候を皆で共有
- ・避難所・避難場所の位置や経路を確認可、開設中の避難所も確認可

みやぎ防災：

- ・発災時における災害情報等のプッシュ通知
- ・二次元コード読込による避難所受付
- ・避難所におけるニーズ調査等のアンケート

4 お問い合わせ先

(1) cmap に関すること

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社仙台支店 地域戦略室 佐々木

直通：050-3461-1948

(2) 県とポケットサインの取組に関すること

宮城県企画部デジタルみやぎ推進課デジタルガバメント推進班 熊谷、島津

直通：022-211-2481

(3) みやぎ防災に関すること

宮城県復興・危機管理部復興・危機管理総務課企画調整班 高野、池田

直通：022-211-2382

(4) 包括連携協定に関すること

宮城県企画部企画総務課企画調整第一班 柴、齋藤

直通：022-211-2414

5 その他

ポケットサイン登録者数（令和7年10月29日時点） 735,696人